

# まごころ

第83号

発行日 令和4年7月1日  
 発行 星が丘地区社会福祉協議会  
 相模原市中央区星が丘3-1-38  
 星が丘公民館内 TEL 042-755-9955

編集 広報紙編集委員会  
 地区内人口 17,799  
 (男8,962人 女8,837人)  
 世帯数 8,548 (令和4年5月現在)

ホームページ  
 星が丘地区社協

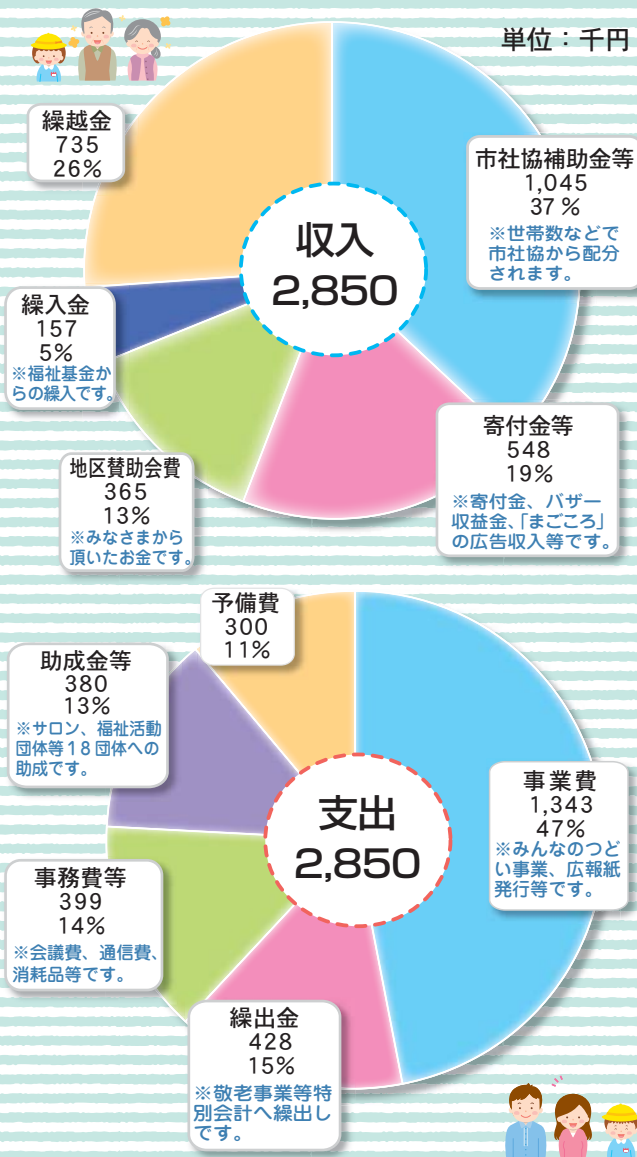
検索

## 定期総会

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、理事のみの出席により4月21日に星が丘地区社会福祉協議会定期総会を開催。令和4年度の事業計画及び予算が下記の通り承認されました。

### 令和4年度予算

単位：千円



## 会長挨拶

星が丘地区社協  
 会長 坂本 洋三



令和3年度は新型コロナウイルスの猛威の中、私たちは折り鶴1万羽プロジェクト、こども川柳コンクール、おさんぽパトロール等の新規事業や各種事業を無事大成功の中に終えることが出来ました。

皆様方に深く感謝申し上げます。

現在ウクライナで戦争が起きている。テレビの映像を見るたびにその悲惨さ残酷さに胸を打たれます。本協議会としても微力ながら復興支援に協力して参りたいと思いますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### 令和4年度 事業計画

事業名	内容
星が丘福祉募金	目標額 800 円 (5月~7月)
みんなのつどい事業	いきいき大人川柳 (7月~8月)
	福祉講座 (7/28)
	「お薬と上手に付き合う方法」
	グラウンド・ゴルフ大会 (11月)
	映画上映会 (1月~2月)
地区敬老事業	ひなまつり茶話会 (3月)
	敬老祝品の配布 (80才以上の方)
	民生・児童委員の協力にて実施 (8月)
	敬老会の開催 あじさい会館 (9/21)
高齢者顕彰事業 表彰式 (10/23)	星が丘フェスティバル会場にて
コミュニティ形成事業	いこいの広場 (星が丘地区、千代田、横山) ちよっと手伝い隊、はやぶさ学習塾
広報紙発行	まごころ第83号 (7/1)、第84号 (11/1)、第85号 (3/1)
福祉バザー (ウクライナ復興支援)	星が丘フェスティバル会場にて (10/23)
共同募金運動 (自治会、ボランティア団体の協力にて実施)	街頭募金 (10月) 赤い羽根募金・年末たすけあい募金 (10/1~12/31)

## 星の降る丘人物伝 ④

今回は千代田4丁目にお住まいで、星が丘地区社協や星が丘地区自治会連合会の会長を長く務められた野中 保さん(88歳)です。



野中 保さん

### 生い立ちと故郷で過ごした日々

昭和9年(1934年)大分県大野町(現在の豊後大野市)で男5人、女2人の4男として生まれた。大野町は、自然豊かで沈<sup>ちんた</sup>の滝など観光資源に恵まれ、小さいながらも工場や農道空港がある住みやすい町だった。

父親は獣医師で、昭和28年(1953年)に他界し、その後は長男と3男が跡を継ぎ地域的にも世襲制の大変厳しい地域だった。

戦争中は小学生で、農家によく勤労奉仕に行った。農作業中に空襲警報が出ると、芋のツルの下に隠れた怖い経験もした。

### 相模原での暮らし

高校卒業後、先輩を頼って淵野辺に来た。横浜の生麦にある日産の自動車工場に5年間勤めた。その後、退職し自主独立の精神で現在の場所に土地を求めて家と町工場を建てて経営。同じ時期、同郷の人のお世話で昭和35年(1960年)に結婚し、長女と長男の二人の子に恵まれた。子どもたちが未永く安全で明るく楽しく誇りを持って暮らすことが出来るようにと夫婦で頑張った。立派な家庭を二人三脚で築いてきた奥さんは、2018年に皆から惜しまれながら他界しました。

当時の千代田4丁目付近は5~6軒の民家、街灯も無く夜は懐中電灯が無くては歩けない。晴れていても関東ローム層の乾いた土ぼこりが舞い上がり、また雨が降った日の道路は泥んこ状態で、晴天でも雨天でも替え靴を持ってバス停で交換してからバスに乗った。家を建ててもライフラインが全く無い状況だった。そこで、水道については資金を調達して組合を作り水道管を埋設。また道路、防犯についても、先輩や地域の議員を通じて、市役所等への要望活動に明け暮れた。

### 地区社協との関わりと地区社協に期待する事

自治会活動の延長で地区社協の会長を務めることになった。

今でも心に残るのは、地区社協で開成町に視察に行った時のこと。古民家風の民家の濡れ縁で近所の人と思われるお年寄りの皆さんが、和やかにお茶を飲んでいる様子を見てお年寄りにはこういった場所が必要なんだと痛感し、星が丘地区もこうありたいと思った。

長く地区社協の活動をしてきたが、それは「地域のため、次に繋いでいくため」という信念があったから。地区社協には、この町に住んで良かったと思う町であり続けるように、皆さんが仲良く活動される事に期待している。

### 現在の状況

工場は移転を繰り返しながら事業を拡大、現在は長男が厚木の工場で先進的な精密機械を導入して事業を進めている。

野中さんはデイサービスの利用や要介護の認定を受ける事も無く心身共に元気な様子。3年位前まではイワナ等の溪流釣りを楽しんでおられたそうです。今はカメラ片手に風景写真を気ままに撮り、プリントした作品を鑑賞して楽しみ、長男夫妻と内孫の5人で楽しく充実した日々を送っているそうです。

野中さんの「人の社会は、住む人が一丸となって作り、安心して子育てができ、健やかで楽しく暮らせる住みやすい環境が培われる事が一番大事。絆、コミュニケーション作りは街づくりの基本とっていて福祉、介護、災害防止等全てで一人では何も出来ないが、皆で力を合わせれば出来るという信念を持っている」というお言葉が印象的でした。

野中さんにあっては今後ともお元気で日々充実した生活を送り、我々の大先輩として地域の力になっていただくことを期待しています。

# 星が丘地区 ちよっと手伝い隊

あなたは活動者？  
利用者？

日常生活のちょっとした困りごとに対応してきた活動も、最近になってかなり地域に根付いてきたように思います。

それはこの地域の方々から、私たち手伝い隊の人を見かけると親しく話しかけてくるようになったから感じるのでしょうか。立ち話の中で、都合の良い時でいいから2階から重い物を下ろしてくれない？、庭が雑草だらけなので草取りをお願いできない？と気軽に頼んでくれる人たちが多々あります。

先日は地域包括支援センターの方から、誰々さんの家の引き戸が重くて閉まらない、困っているので直してやって欲しい、との連絡がありました。戸車をホームセンターで購入し引き戸を削り新しい戸車に合わせて取り付けました。とても軽く動くので誰々さんとても喜んでいましたよ、と当事者ではないのに地域包括支援センターの方までも喜んでくれました。

また手伝い隊の仕事を通して机上では考えつかなかったことですが、ごく普通に高齢者に話しかけてみるのが、これほど大切なことだった

のかと、筆者も最近になって良く分かりました。

依頼された仕事が終わってお茶を飲みながら気づくことは、この地域に住んでいる高齢者の中には高度な知識を持っている人もいて、こちらも良い勉強をさせてもらっています。

草取りのように、はっきりした依頼があればそれをやれば良いのですが、“何も言わない高齢者にも何か役に立つことは無いですか”とそれとなく話しかける事が大切なんだと思います。きっと何かあるはず、そしてこれこそが「ちよっと手伝い隊」の本来の姿ではないかと思えます。



ちよっと手伝い隊 活動の様子

「ちよっと手伝い隊」では一緒に活動していただける方、また利用したい方を募集しています！

下記連絡先までご連絡下さい。

ちよっと手伝い隊専用電話  
☎: 090-6313-9171  
(留守電の場合もあります)

受付日時: 月～金曜日  
受付時間: 午前9時～午後4時  
(年末年始・祝日等除く)

## 星が丘福祉募金のお願い

今年度も「星が丘福祉募金」の活動を5月から7月の3か月間で実施しています。

ご協力いただいた募金は社会福祉協議会や日本赤十字社、共同募金の福祉活動の貴重な財源となっています。



## 星が丘地区

### 交通安全母の会会報

Vol.11

会長 本郷 永子

日頃より本会活動にご理解ご協力いただき、感謝申し上げます。

コロナ禍のため、この二年間は感染防止対策を行い、制限を受けながらも出来る範囲で活動を行ってきました。今後子ども達が笑顔で成長できる

地域を目指し、活動してまいります。

① 『星が丘チリリンスクール』予定

令和四年八月八日(月)午前十時～星が丘公民館・星が丘小学校校庭  
交通安全・マナーについて楽しく学べるので参加お待ちしております。

② 『子ども映画会』  
令和四年五月十四日(土)  
星が丘公民館で実施済  
次回 令和四年十二月予定



③ 『相模原地区交通安全センター』  
令和四年五月十一日(水)  
県立相模原高等学校正門で実施済



④ 『ひこえ運動』  
毎月二十日、通学路での見守り・あいさつ。(黄色のタスキ・紫色のユニフォームを着用しています)



⑤ 問い合わせ先・星が丘公民館内  
電話 755-9955

# 食品ロスをなくして、「フードバンク」 にご協力をお願いします。



(持続可能な開発目標の①②⑩に該当)

日本では年間約 1,700 万トンの食品が廃棄され、その中にはまだ食べられるのに捨てられてしまう食品が約700万トンとも言われています。ご家庭で食べきれない食品があれば是非ご寄贈ください。いただいた食品は「フードバンク・星が丘地区社協」が責任を持って、福祉関連施設や生活にお困りの方にお配りします。皆様のご協力をお願いします！

問合せ先：  
星が丘地区社会福祉協議会  
☎：042-755-9955  
(平日午前9時～午後5時)

## ご提供いただきたい食品など

- お米
- 麺類(うどん、そば、そうめん)
- 缶詰、瓶詰め、のり、佃煮、ふりかけ など
- インスタント食品、レトルト食品
- 飲料(ジュース、コーヒー、お茶 など)
- 調味料、食用油
- 菓子類
- 洗剤、箱ティッシュ など
- ベビーフード、粉ミルク



※未開封のもの、賞味期限が1か月以上残っているもの、常温保存のものが対象となります。

※星が丘公民館までご持参ください！

## 車いすを無料で 貸出しています

本協議会では、車いすが必要な方に無料で車いすを貸出ししています。

- 貸出し対象：星が丘地区内にお住まいの方で
  - ・入院入所していない方
  - ・介護保険レンタル対象外の方
  - ・制度利用や購入までの間の方など
- 貸出期間：原則2週間以内  
(予約は2週間前より受け付け)



詳しくは地区社協までお問い合わせください。

広告

# 千代田星が丘ホール

星が丘地区自治会連合会会員様 特別割引あり

家族葬・一日葬・直葬(火葬式)・一般葬・大型葬まで  
様々なニーズにお応えします  
まずはご相談サロンにお問い合わせください

もしも サロン  
家族葬のご相談窓☺☎ 通話料 0120-01-9876

24時間 365日受付

霊安室利用料無料

上溝駅 徒歩 8分

天井てんや様隣り



星が丘4-17-17

広告

永田屋



## 小さな家族葬ハウス®

事前相談 随時受付中 上溝

コールセンター  
24時間 365日対応

☎ 0120(177)166

「マンガでわかる!はじめてのお葬式」

プレゼントいたします!



上記フリーダイヤルまたは  
公式ホームページから  
お申し込みください。



相模原市中央区横山 6-8-23 上溝駅徒歩2分 中村書店様隣

# 川柳を楽しむ

コロナ禍で自宅にいる時間が増えた今日この頃、川柳を考えながら、楽しいひと時を過ごしませんか。

日常の何気ないことや、あたたかい出来事など内容はなんでもかまいません。たくさんの作品を募集いたします！



- 【応募期間】 令和4年7月1日(金)～8月31日(水)
- 【応募要件】 星が丘地区にお住いの大人の方
- 【応募方法】 一人一作品でオリジナルのものに限ります。応募用紙は公民館に置いてあります。必要事項をご記入の上、本協議会までご持参、またはFAX、郵送でご応募ください。

## 【申込み・問合せ先】

星が丘地区社会福祉協議会  
住所：相模原市中央区星が丘3-1-38  
星が丘公民館内  
電話：042-755-9955  
FAX：042-755-0641  
(平日午前9時から午後5時)

※ 受賞された方には記念品を差し上げます！

## 福祉講座

薬剤師さんに聞いてみよう！  
お薬と上手に付き合う方法

事前予約制

昨年度開催を予定していた福祉講座『お薬と上手に付き合う方法』ですが、7月28日(木)午前10時から星が丘公民館で開催することになりました。詳しくは地域情報紙、または公民館にあるチラシをご覧ください。

【申込み・問合せ先】 星が丘地区社協 ☎042-755-9955 (平日午前9時から午後5時)



広告

星が丘地区のお葬儀は **セレモア**®にお任せください

セレモア品質®  
— CEREMORE QUALITY —



398,000円  
(437,800円税込)  
からお選び  
いただけます。

## セレモアの家族葬

明確な費用、経済性、信頼と安心の葬儀  
〈品質保証 ISO9001 認証〉

## セレモアパック葬®

事前のご相談が  
安心です



セレパク 検索



資料請求

セレモアのエンディングノート  
「私の記録ノート」  
「はじめての終活ガイド」  
その他資料をお送りいたします。

— 星が丘地区自治会連合会 指定店 —

年中無休  
24時間受付 ☎ **0120-75-1121**

Eternal Heart  
株式会社 **セレモア**

■神奈川本社 / 神奈川県相模原市中央区千代田 2-1-18  
■八王子本社 ■立川本社 ■東京紀尾井町本社 ■新宿本社 ■埼玉本社 ■所沢本社

広告

孫、子の代まで… 安心墓石の

株式会社 **メモリアル多摩**

— 霊園・墓石の —  
**ウッド品質**®  
WOOD Group



**紅葉亭** (もみじてい)

- 墓地の購入
- 墓石の清掃
- 墓地の修復
- お焚きあげ
- 墓石の建立
- 墓じまい
- 樹木葬
- 永代供養墓

墓地・墓石のことなら何でも  
無料にてご相談承ります

## 陽光台霊園



相模原市中央区星が丘3-15-22

☎ **0120-797-940**

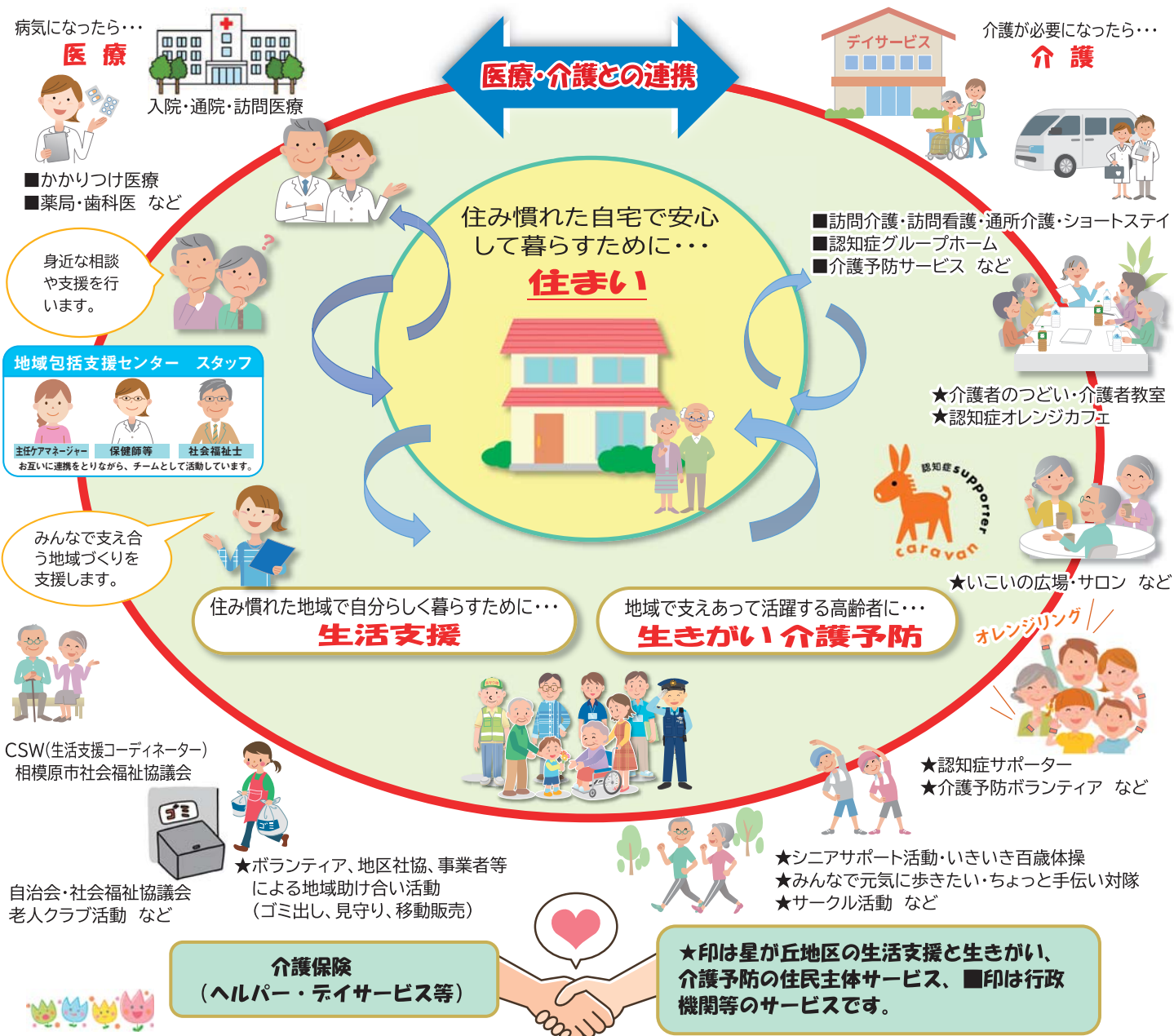
# 地域づくり部会だより（介護保険総合事業）

問い合わせ先：星が丘地域包括支援センター ☎ 758-7719

## 星が丘地区版 地域包括ケアシステムの構築に向けて・・・

### 地域包括ケアシステムとは・・・

団塊世代が75才となる令和7年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしく、人生を最後まで続けることができるように、住まい・医療・介護・生活支援・生きがい介護予防等を包括的に支援する体制のことであります。地域づくり部会では、医療・介護と連携し個別の課題から地域包括ケアシステムの構築に向けて固定的な制度や仕組みだけではなく、地域の自主性や特性に応じた仕組みづくりを目指しています。部会員は、自治会、社協、民生・児童委員、老人クラブ、地域包括支援センター、CSW（生活支援コーディネーター）、福祉関係者や地域住民等の28名です。



介護保険の制度を利用しながら地域の介護予防や生活支援を受け、住み慣れた地域に住める地域を目指しています！